

- 令和元年度に、企業結合計画の届出を受理した案件は310件(対前年度比3.4%減)であった。
- 届出を受理した310件のうち、第2次審査に移行した案件は1件(令和2年3月に第2次審査に移行した「韓国造船海洋(株)による大宇造船海洋(株)の株式取得」)であった。

〔表〕過去5年度に受理した届出の処理状況

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
届出件数	295	319	306	321	310
第1次審査で終了したもの	281	308	299	315	300
(うち禁止期間の短縮を行ったもの)	(145)	(171)	(193)	(240)	(217)
第1次審査終了前に取下げがあったもの	8	8	6	4	9
第2次審査に移行したもの	6	3	1	2	1

Ⅱ 主要な企業結合事例の概要

「令和元年度における主要な企業結合事例」の掲載事例一覧

No	事 例 の 名 称	水平	垂直	混合	問題解 消措置	経済 分析	海外当局と の情報交換
1	ブリistol・マイヤーズスクイブ・カンパニー及びセルジーン・コーポレーションの統合	○					○
2	TDK(株)による昭和電工(株)のネオジム磁石合金の研究開発事業の譲受け		○		○		
3	日本産業パートナーズ(株)による(株)コベルコマテリアル銅管及び古河電気工業(株)の銅管事業の統合	○				○	
4	アプライド・マテリアルズ・インクによる(株)KOKUSAI ELECTRICの株式取得			○			
5	ダナハーコーポレーションによるゼネラル・エレクトリック・カンパニーのバイオ医薬品製造機器等の製造販売事業の統合	○		○			
6	トヨタ自動車(株)及びパナソニック(株)による車載用リチウムイオン電池事業等に係る共同出資会社の設立		○		○		○
7	ヒューレット・パカード・エンタープライズ・カンパニー及びクレイ・インクの統合	○	○				
8	エムスリー(株)による(株)日本アルトマークの株式取得		○	○	○		
9	(株)マツモトキヨシホールディングスによる(株)ココカラファインの株式取得	○				○	
10	(株)三菱UFJ銀行によるディーゼットバンクエージャーからの航空機ファイナンス事業の譲受け	○					

(注) 「水平」とは、当事会社グループ同士が同一の一定の取引分野において競争関係にある場合をいう。

「垂直」とは、当事会社グループ同士が取引段階を異にする場合をいう。

「混合」とは、「水平」、「垂直」のいずれにも該当しない場合をいう。